IPEA/ JP

## 特許協力条約に基づく国際出願 国際予備審査請求書

第Ⅱ章

出願人は、次の国際出願が特許協力条約に従って国際予備審査の対象とされることを請求する。

	国際予備審查	E機関記入欄			
	1		22.8.05		
ŀ			A 15		
国際予備審査機関の確認		請求書の受理の日	工工(文铁印)		
第Ⅰ欄 国際出願の表示			出願人又は代理人の書類配号		
国際出願番号	国際出願日(日. 月. 年)		FKV - 293 PC T 優先日 (最先のもの) (日. 月. 年)		
PCT/JP2004/015758	19.10.04		22.10.03		
発明の名称					
高防湿性フィルム、及びその製造	方法				
tope IT LINE 11.000					
第 日 欄 出 願 人					
氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に記載;法人	は公式の完全な名称を記載	ま;あて名は郵便番号及び国	電話番号:		
<i>♣६記載)</i> │ 呉羽化学工業株式会社					
KUREHA CHEMICAL INDUSTRY			ファクシミリ番号: 		
〒103-0012 日本国東京都中央区日	太橋堀留町1丁日0	ED )塞11号	加入電信番号:		
9-11, Nihonbashi Horidome-cho 1-	chome, Chuo-ku.	Гокуо 103-0012			
Japan	•		出願人登録番号:		
<sup>国籍(国名):</sup> 日本国 Japan		<sup>住所(固名):</sup> 日本国	Japan		
氏名 (名称) 及びあて名: (姓、名の順に記載;法)	人は公式の完全な名称を記				
山﨑 昌博 YAMASAKI Masahi	ro	以,必( <i>石品到使曲号及U</i> E	9-6 号配收)		
〒311-3436 日本国茨城県新治郡玉	里村大字上玉里18	R-13			
吳羽化字上業株式会社 包装材料码	研究所内				
C/O PACKAGING MATERIALS RE	SERCH LABORA	TORIES,			
KUREHA CHEMICAL INDUSTRY	COMPANY, LIMIT	ED,			
18-13, Oaza kamitamari, Tamari-m	ura, Niihari-gun, It	oaraki 311-3436 Ja	pan		
<sup>国籍(国名):</sup> 日本国 Japan	pan <sup>住所(固名):</sup> 日本国 Japan				
			Japan ———————————————————————————————————		
氏名 (名称) 及びあて名: <i>(姓、名の順に記載 : 法人</i> 稲葉 祐策 INABA Yusaku	、は公式の完全な名称を記載	<b>は,あて名は郵便番号及び国</b>	月名も記載)		
稲葉 祐策 INABA Yusaku 〒311-3436 日本国茨城県新治郡玉	田村上市上下田。				
吳羽化学工業株式会社 包装材料研	生外大子上土里18 『恋話中	-13			
C/O PACKAGING MATERIALS RESERCH LABORATORIES,					
KUREHA CHEMICAL INDUSTRY	SERCIT EADURA	TORIES, ED			
KUREHA CHEMICAL INDUSTRY COMPANY, LIMITED, 18-13, Oaza kamitamari, Tamari-mura, Niihari-gun, Ibaraki 311-3436 Japan					
gair, ibulan 311-3430 Japan					
国籍(国名):口一一					
<sup>国和(国名):</sup> 日本国 Japan		住所 (國名): 日本国	Japan		
✔ その他の出願人が鏡葉に記載されている。					
HE-PROT (IRR					

		国際出願番号			
2	頁	PCT/JP2004/015758			
第 I 相隔の 続き 出原人 この第1個の続きを使用しないときは、この用紙を国際予備審査請求書に含めないこと。					
氏名 (名称) 及びあて名: (姓、名の順に記載:法人は公式の完全な名称を記載:あて名は郵便番号及び国名も記載) 田中 英明 TANAKA Hideaki 〒311-3436 日本国茨城県新治郡玉里村大字上玉里18-13 呉羽化学工業株式会社 包装材料研究所内 C/O PACKAGING MATERIALS RESERCH LABORATORIES, KUREHA CHEMICAL INDUSTRY COMPANY, LIMITED, 18-13, Oaza kamitamari, Tamari-mura, Niihari-gun, Ibaraki 311-3436 Japan					
国籍 (國名): 日本国 Japan	<sup>住所 (固名) :</sup> 日本国 Japa				
氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に配載;法人は公式の完全な名称を記	競;あで名は郵便番号及び国名も記載	₹)			
国籍 (国名):	住所 <i>(国名)</i> :				
氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に配載; 法人は公式の完全な名称を記録 国籍(国名):		€)			
	住所 <i>(国名)</i> :				
氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に配載;法人は公式の完全な名称を記録	後;あて名は郵便番号及び国名も記載	Đ			
国籍(国名):	住所 <i>(国名)</i> :				

その他の出願人が他の続葉に記載されている。

		国際出願番号			
<b>3</b>		PCT/JP2004/015758			
第Ⅲ欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名 ————————————————————————————————————					
下記に記載された者は、					
氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び 名も記載)		号: 6214-2771			
10719 弁理士 長濱 範明 NAGAHAMA Noriaki	<b>—</b>				
〒104-0028 日本国東京都中央区八重洲2-10-10 ムラキビル8階	1	シミリ番号: C214 0770			
長濱国際特許事務所	03-	6214-2772			
Nagahama International Patent Firm	加入電	<b>算番号</b> :			
8th Floor, Muraki Bldg., 2-10-10, Yaesu, Chuo-ku, Tokyo 104-0028					
Japan	代理人	<b>登録番号</b> : 119			
通知のためのあて名: 代理人又は共通の代表者が選任されておらず、上配枠内に特に通知が送付されるあて名を記載し	ている場合	は、レ印を付す。			
第Ⅳ欄 国際予備審査に対する基本事項					
補正に関する記述:*					
1. 出願人は、次のものを基礎として国際予備審査を開始することを希望する。					
₩ 出願時の国際出願を基礎とすること。					
明細盤に関して出頭時のものを基礎とすること					
特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とす	ること。				
請求の範囲に関して 出願時のものを基礎とすること。					
特許協力条約第19条の規定に基づいてなされた補正(添付した記録		う)を基礎とすること。			
特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とす	ること。				
図面に関して 出顔時のものを基礎とすること					
特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とす	ること。				
2. 出願人は、特許協力条約第19条の規定に基づく請求の範囲について行った補正を無視し、かつ、	取り消され	たものとみなして開始することを希望する。			
3.   出願人が国際予備審査の開始を規則69.1(d)に基づき適用される期間の満了まで延					
4.   出顧人が国際予備審査を規則 5 4 の 2 . 1 (a) に基づき適用される期間の満了よりも早く開始することを明示的に希望する。					
*記入がない場合は、1)補正がないか又は国際予備審査機関が補正(原本又は写し)を受領していないときは、出願時の国際出願を基礎に予備審査が開始され、 2)国際予備審査機関が、見解書又は予備審査報告書の作成開始前に補正(原本又は写し)を受領したときは、これらの補正を考慮して予備審査が開始又は続行される。					
国際予備審査を行うための言語は、・・・日本語・・・・であり、					
国際出願の提出時の言語である。					
国際調査のために提出した翻訳文の言語である。					
国際出願の公開の言語である。					
国際予備審査の目的のために提出した翻訳文の言語である。					
第V欄 国の選択					
この様式を用いてされた国際予備審査の請求は、指定され、かつPC T無川会に均由されて入る。	45円・94				
この様式を用いてされた国際予備審査の請求は、指定され、かつPCT第Ⅱ章に拘束される全ての締約国を選択する国際予備審査の請求となる。					

	国際出願番号
4 -	PCT/JP2004/015758
第VI欄 照合欄	1. 0.131. 200 1/010/10
- A (京南文 供養主義 - ) 本 - ) -	
この国際予備審査請求書には、国際予備審査のために、第IV欄に記載する言語による 下記の書類が添付されている。	国際予備審査機関 記入欄
	受 領 未 受 領
1. 国際出願の翻訳文	
2 特許協力名約第24条の担党にサイノ地工会	
<b>.</b>	
3. 特許協力条約第19条の規定に基づく補正書 (又は、要求された場合は翻訳文)の写し	
4. 特許協力条約第19条の規定に基づく説明書	
(又は、要求された場合は翻訳文)の写し 枚	
5. 書簡	
6. その他 <i>(書類名を具体的に記載)</i> : 枚	
この国際予備審査請求警には、さらに下記の書類が添付されている。	
1. デ 手数料計算用紙 5. 配名押印(署名)の欠落に	こついての哲明書
✔ 納付する手数料に相当する特許印紙を貼付した書面 6. コンピュータ読み取り可能	
☑ 国際事務局の口座へ振込を証明する書面 7. □ コンピュータ読み取り可能	Eな形式による配列表に関連するテーブル
2. 🗹 個別の委任状の原本 8. 🔲 その他 (書類名を具体的に 3. ②包括委任状の原本	·記載):
4. <b>②</b> 包括委任状の写し(あれば包括委任状番号):	
第VII欄 出願人、代理人又は共通の代表者の記名押印	
各人の氏名(名称)を記載し、その次に押印する。	
長濱 範明 NAGAHAMA NOTAK	
国際予備審査機関記入欄 ——	
1. 国際予備審査請求書の実際の受理の日	
2. 規則 60.1(b)の規定による国際予備審査請求書の受理の日の訂正後の日付	
3. 優先日から19月を経過後の国際予備審査請求書の受理。 ただし、以下の4,5の項目にはあてはまらない。 規則 54 の 2.1(a)の期限	
出願人に通知した。	の経過後の国際予備審査請求書の受理。  目にあてはまらない。
49 Plan and American	認められている規則 54 の 2.1(a)の期限
の国際予備審査請求書の受理 内の国際予備審査請求	RDの受理。
5. 【   優先日から 1 9月を経過後の国際予備審査請求書の受理であるが   8. 【   規則 54 の 2.1(a)の期間 規則82により認められる。	間の経過後の国際予備審査請求費の受理 認められる。
国際事務局記入欄 ——	
<b>国際予備審査請求書の国際予備審査機関からの受領の日</b> :	

特許協力条約に基づく国際出願

第Ⅱ章

## 手数料計算用紙

## 国際予備審査請求書の附属書

国際予備審查	機関記入欄
1	
国際予備審査機関の日付印	
36,000 FJ	
17,600 н	
53,600 <sup>□</sup>	
をもって耕付しなければならない。 が告示する国際事務局の口座への い。	
	国際予備審査機関の日付印  36,000 円  17,600 円  計  53,600 円 合計

¥\$\$P\$D&G &





法18条第1項第4号の規定による手数料 36,000円



取扱手数料

17,600 円